ノ労資双方ニ於テ使用者ノ態度ハ之ヲ小ナリト云ヒ得ルカ如キモ而モ其ノ間ニ際
シテハ之カ為ノ機会ニ対シ既ニ其ノ方策ヲ示サヾルヲ得ザルモノトシテ労働者ノ
シノ進捗シ来リ又其ノ計画的組織ノ内容ヲ指示シタル保険協会ナル団体ノ関係ナシ
定方構立後会ト財政上ノ事業ハ少シ其準トナセルモノノ如シ
月下其境ノ状態ニ於テ漸次進捗シ自動的ニ其ノ機会ニ於テ経営セシ
進捗シ居ルモノ一般社会ノ実態ニ依リ既ニ関与ノ余地ナシ
時代ニ於テ指導者ノ陶冶説ヲ待ツヘキモノアリ今日ノ労働者
階級ニ対シ何等具体的ノ対策ナク只指導者ノ個人ノ指揮
ニ任セテ徐ロニ対策ヲ講スルノ方針ナリ

八、労資関係ノ状況

労働者側ハ相互組織ノ実際上ノ組合ナク単ニ労資両者共ニ協
定ノ意志ナク実際上職長及協同団体ヲ通シテ之ヲ行フノミ
何等労働者ノ苦情ヲ聞キタル事ナク衆団ニテ左翼一派ノ策動

アリ其ノ後当方針ニ依テ全市ヲ通シ労働者ノ統一的組織ノ一階梯ト
シテ組合ノ結成ヲ秘密裡ニ組織セントシツツアルモ未タ自覚的ノ従
業員同盟ノ程度ニアラス未タ之ヲ為スニ至ラス只一部ノ者ハ
又一面ニ於テ飯米買ノ為メ経営者ニ対シ有利ナル条件ヲ要求シ居
リ水面下ニ於テ継続シテ中央ノ諸新聞ヲ通シ報告ヲ集メ居レリ従業員
ヲ煽動シテ之ノ事ニ付テ之レカ